

Screening Schedule

12月	関連上映 サスペンス・ミステリー映画の 奇しい世界 チケット発売日 2025.11.8(土)	16(火)		14:00 博士の異常な愛情(95分)
		17(水)		14:00 アイズ ワイド シャット(159分)
		18(木)	10:30 アイズ ワイド シャット(159分)	14:00 博士の異常な愛情(95分)
		19(金)		14:00 アイズ ワイド シャット(159分)
		20(土)	10:30 アイズ ワイド シャット(159分)	14:00 博士の異常な愛情(95分)+映画談話室
1月	関連上映 サスペンス・ミステリー映画の 奇しい世界 チケット発売日 2025.12.13(土)	21(日)	10:30 博士の異常な愛情(95分)	14:00 アイズ ワイド シャット(159分)
		12(月・祝)	10:30 三十九夜(83分)	14:00 バルカン超特急(94分)
		13(火)	休館日	
		14(水)	10:30 断崖(99分)	14:00 三十九夜(83分)
		15(木)	10:30 バルカン超特急(94分)	14:00 断崖(99分)
		16(金)	10:30 三十九夜(83分)	14:00 バルカン超特急(94分)
		17(土)	10:30 断崖(99分)	14:00 三十九夜(83分)
		18(日)	10:30 バルカン超特急(94分)	14:00 断崖(99分)+上映解説
		20(火)	10:30 女の中にいる他人(102分)	14:00 レイクサイド マーダーケース(118分)
		21(水)		14:00 女の中にいる他人(102分)
		22(木)		14:00 レイクサイド マーダーケース(118分)
		23(金)		14:00 女の中にいる他人(102分)
		24(土)		14:00 レイクサイド マーダーケース(118分)
		25(日)	10:30 レイクサイド マーダーケース(118分)	14:00 女の中にいる他人(102分)
2月	関連上映 サスペンス・ミステリー映画の 奇しい世界 チケット発売日 2026.1.10(土)	3(火)	10:30 教皇選挙(120分)	14:00 エドガルド・モルターラ(134分)
		4(水)		14:00 教皇選挙(120分)
		5(木)		14:00 エドガルド・モルターラ(134分)
		6(金)		14:00 教皇選挙(120分)
		7(土)	10:30 エドガルド・モルターラ(134分)	14:00 トークイベント「ストレンジラブな映画の話」*1
		8(日)	10:30 教皇選挙(120分)	14:00 エドガルド・モルターラ(134分)
		17(火)		14:00 ガタカ(106分)
		18(水)		14:00 ダーク・ウォーターズ(126分)
		19(木)		14:00 ガタカ(106分)
		20(金)		14:00 ダーク・ウォーターズ(126分)
		21(土)	10:30 ダーク・ウォーターズ(126分)	14:00 ガタカ(106分)
3月	関連上映 サスペンス・ミステリー映画の 奇しい世界 チケット発売日 2026.2.14(土)	22(日)	10:30 ガタカ(106分)	14:00 ダーク・ウォーターズ(126分)+上映解説
		3(火)		14:00 キャット・ピープル(73分)
		4(水)		14:00 マルホランド・ドライブ(146分)
		5(木)		14:00 キャット・ピープル(73分)
		6(金)		14:00 マルホランド・ドライブ(146分)
		7(土)	10:30 マルホランド・ドライブ(146分)	14:00 キャット・ピープル(73分)+上映解説
		8(日)	10:30 キャット・ピープル(73分)	14:00 マルホランド・ドライブ(146分)
		17(火)	10:30 探偵〈スルース〉(138分)	14:00 氷の微笑(128分)
		18(水)	10:30 聖なる鹿殺し(121分)	14:00 探偵〈スルース〉(138分)
		19(木)	10:30 氷の微笑(128分)	14:00 聖なる鹿殺し(121分)
		20(金・祝)	10:30 探偵〈スルース〉(138分)	14:00 氷の微笑(128分)
		21(土)	10:30 聖なる鹿殺し(121分)	13:30 [特別上映]探偵〈スルース〉(138分)+トーク*2
		22(日)	10:30 氷の微笑(128分)	14:00 聖なる鹿殺し(121分)

ギャラリートーク／上映解説

要展示観覧料／各40分

展示の見どころ／上映作品について、学芸員が解説します。

ギャラリートーク

1.24(土) / 2.19(木) / 3.8(日) 各日13:00～

※終了後、希望者のみ旧和辻郎見学ツアーあり(約10分)

上映解説

1.18(日) / 2.22(日) / 3.7(土)

各日午後の回上映後

*1「平山夢明とポスターマンのストレンジラブな映画の話」平山夢明さん(ホラー作家)×小野里微さん(ポスターコレクター)

*2「マンキーウィッツとサスペンス映画」須藤健太郎さん(映画批評家)×上條葉月さん(字幕翻訳者・文筆家)



Kamakura City Kawakita Film Museum
鎌倉市川喜多映画記念館
〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-2-12
0467-23-2500
開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）
休館：月曜日（1月12日、2月23日は開館）、
12月30日(火)～1月3日(土)、1月13日(火)、2月24日(火)
主催：川喜多・KBSグループ（鎌倉市川喜多映画記念館指定管理者）
※駐車設備がありませんので、公共交通機関をご利用ください。
※席数、入館時間等は状況により変更する場合がございます。
詳しくはお問合せください。
<https://kamakura-kawakita.org>



映画談話室

要展示観覧料／各40分

スタッフが進行役となり、解説も盛り込みながら映画についてご来館の皆さまと語り合う時間です。

12.20(土) 午後の回上映後

ゆく年くる年の展示解説ツアー

年末年始のご挨拶も兼ね、当館と竊木清方記念美術館を巡る解説ツアーを実施します。旧和辻郎もご案内します。

12.26(金) / 1.7(水) / 1.12(月・祝) 各日13:00～

The Beguiling World of Suspense and Mystery Films



鎌倉市川喜多映画記念館

2025.11.30(日) - 2026.3.29(日)

特別展観覧料 一般：500(350)円 小・中学生：250(170)円
※()内は20名以上の団体料金

2026.2.3(火)以降、一部展示替えを実施しての開館となります。



アイズ ワイド シャット

12.18(木)、20(土) 10:30
12.17(水)、19(金)、21(日) 14:00

1999年／アメリカ＝イギリス／カラー／159分／35mm 監督：スタンリー・キューブリック 出演：トム・クルーズ、ニコール・キッドマン、シドニー・ポラック、トッド・フィールド

キューブリックの遺作となったセンセーションでミステリアスな“怪”作。タイトルは“Eyes Wide Open”（目を大きく開けて）をもじった言葉遊び。19世紀末の文豪シュニッツラーの小説「夢奇譚」をもとに、ある夫婦の欲望や嫉妬の感情をめぐる葛藤を官能的に描いている。



博士の異常な愛情

または私は如何にして心配するのを止めて水爆を愛するようになったか

12.21(日) 10:30
12.16(火)、18(木)、20(土) 14:00

1964年／イギリス＝アメリカ／白黒／95分／Blu-ray 監督：スタンリー・キューブリック 原作：ピーター・ジョージ「破壊への二時間」 出演：ピーター・セラーズ、ジョージ・C・スコット、スターリング・ヘイドン
キューバ危機の2年後、核の脅威におびえる米ソ冷戦の最中に撮影された痛烈な風刺劇。シリアスな原作をキューブリックは奇人変人揃いの“おかしな”世界として描き、ピーター・セラーズは1人3役に扮した。



三十九夜

1.12(月・祝)、16(金) 10:30
1.14(水)、17(土) 14:00

1935年／イギリス／白黒／83分／DVD 監督：アルフレッド・ヒッチコック 原作：ジョン・バカン「39階段」 出演：ロバート・ドーナット、マデリーン・キャロル、ルーシー・マンハイム

殺人犯に間違えられた男が逃亡しながら真相に近づいてゆく“巻き込まれ型”サスペンスの手法をヒッチコックが確立した、渡米前の初期代表作。道中、手錠で繋がれる主演ふたりのスリリングかつユーモラスな展開もヒッチコックならではの演出術である。



バルカン超特急

1.15(木)、18(日) 10:30
1.12(月・祝)、16(金) 14:00

1938年／イギリス／白黒／94分／DVD 監督：アルフレッド・ヒッチコック 原作：エセル・リナ・ホワイト 出演：マーガレット・ロックウッド、マイケル・レッドグレーヴ、メイ・ウィッティ

列車内で貴婦人が姿を消した。ヒロインが必死に搜索するものの乗客は皆その存在を否定する。様々な小道具から謎解きの糸口を示すアイデアと個性豊かな乗客たちの人物描写が、ヒッチコックのスリリングな密室劇にさらなる深みを与えている。



断崖

1.14(水)、17(土) 10:30
1.15(木)、18(日) 14:00

1941年／アメリカ／白黒／99分／DVD 監督：アルフレッド・ヒッチコック 原作：フランシス・アイルズ「犯行以前」 出演：ジョン・フォンテイン、ケイリー・グラント、ナイジェル・ブルース

夫に殺されるかもしれないという疑念に取り憑かれた妻をジョン・フォンテインが好演。ヒッチコックは夫が妻に持つくるミルクの存在感を際立たせようと豆電球を仕込んでその不気味さを強調。卓越した演出術として語り継がれることになった。



女の中にいる他人

1.20(火) 10:30
1.21(水)、23(金)、25(日) 14:00

1966年／日本／白黒／102分／35mm 監督：成瀬巳喜男 原作：エドワード・アタイヤ「細い線」 出演：小林桂樹、新珠三千代、三橋達也、草笛光子、若林映子、加東大介
江戸川乱歩が日本に紹介した海外の犯罪心理小説をもとに翻案。鎌倉を舞台に、殺人を犯した夫の良心の呵責と罪を告白された妻の苦悩を描く。成瀬にとって異色の題材だが、夫婦間の複雑な心の機微を捉える点では監督の手腕が存分に発揮されている。



レイクサイド マーダーケース

1.25(日) 10:30
1.20(火)、22(木)、24(土) 14:00

2004年／日本／カラー／118分／35mm 監督：青山真治 出演：役所広司、薬師丸ひろ子、柄本明、鶴見辰吾、杉田かおる、豊川悦司
東野圭吾のミステリー小説「レイクサイド」を映画化。3組の親子と塾講師が中学受験の勉強合宿のために集まった湖畔の別荘で、殺人事件が起こる。スキャンダルを恐れて隠蔽を図る親たちの姿と、事件の意外な真相を緊張感溢れるタッチで描く。



教皇選挙

2.3(火)、8(日) 10:30
2.4(水)、6(金) 14:00

2024年／アメリカ＝イギリス／カラー／120分／DCP 監督：エドワード・ベルガー 原作：ロバート・ハリス 出演：レイフ・ファインズ、スタンリー・トゥッチ、ジョン・リスゴー、イザベラ・ロッセリーニ
ローマ教皇の死去に伴って行われるコンクラベ（教皇選挙）。秘密のベールに覆われた礼拝堂で、疑心と野望の渦巻く選挙戦の舞台裏を描く。個性豊かな俳優陣の競演が緊張感を高め、密室サスペンスの名作『十二人の怒れる男』を彷彿とさせる。

特別展観覧料

一般 500(350)円 小・中学生 250(170)円

*（ ）内は20名以上の団体
*鎌倉市民は展示観覧料が無料です。
入館時に住所が確認できる証明書をご提示ください。

映画鑑賞・トークイベント

一般 1300円 小・中学生 650円(展示観覧料含む)

特別上映

一般 1900円 小・中学生 950円(展示観覧料含む)

チケット発売開始日

12月の上映作品(1 ～ 2)：2025.11.8(土)

1月の上映作品(3 ～ 7)：2025.12.13(土)

2月の上映作品(8 ～ 11)：2026.1.10(土)

3月の上映作品(12 ～ 16)：2026.2.14(土)

*友の会会員の方は、電話予約をご利用いただけます。

チケット取り扱いお問合せ先

川喜多映画記念館窓口 0467-23-2500

*作品により映像・音声が必要しも良好でない場合があります。
場合によっては上映素材・作品の変更がありますことをご了承ください。
*当館では(4K)と記載されている場合でも(2K)上映となります。



エドガルド・モルターラ ある少年の数奇な運命

2.7(土) 10:30
2.3(火)、5(木)、8(日) 14:00

2023年／イタリア＝フランス＝ドイツ／カラー／134分／DCP 監督：マルコ・ペロッキオ 出演：パオロ・ビエロボン、ファウスト・ルッソ・アレジ、バルバラ・ロンギ

1858年、ポーロニャのユダヤ人街で教皇領の警察に少年が連れ去られた。両親は返還を求め奔走するが、ローマ教皇側は頑なに応じない。名匠ペロッキオが「エドガルド・モルターラ誘拐事件」という世界で大論争を巻き起こした出来事の真相に迫るサスペンス。



ガタカ

2.22(日) 10:30
2.17(火)、19(木)、21(土) 14:00

1997年／アメリカ／カラー／106分／Blu-ray 監督：アンドリュー・ニコル 出演：イーサン・ホーク、ユマ・サーマン、ジュード・ロウ、アラン・アーキン

遺伝子操作で生まれた“適正者”だけが優遇される近未来の管理社会で、“不適正者”の烙印を押された青年に待ち受ける運命を描いたSFサスペンスの不朽の名作。超エリート社会の中で正体を隠し、困難に立ち向かう主人公をイーサン・ホークが熟演。



ダーク・ウォーターズ 巨大企業が恐れた男

2.21(土) 10:30
2.18(水)、20(金)、22(日) 14:00

2019年／アメリカ／カラー／126分／DCP 監督：トッド・ヘインズ 出演：マーク・ラファロ、アン・ハサウェイ、ティム・ロビンズ、ビル・キャンブ
環境汚染の実態を隠蔽していた巨大企業に無謀とも思える闘いを挑んだ、ひとりの弁護士の実話に基づく法廷サスペンス。主演のマーク・ラファロは環境活動家という一面を持ち、ニューヨーク・タイムズ紙に掲載された記事に触発されて本作の製作に至った。



キャット・ピープル

3.8(日) 10:30
3.3(火)、5(木)、7(土) 14:00

1942年／アメリカ／白黒／73分／DVD 監督：ジャック・ターナー 出演：シモヌ・シモン、ケント・スミス、ジェーン・ランドルフ、トム・コンウェイ
RKO製作の怪奇映画。主人公は自分が猫族の末裔であると信じ、興奮すると黒豹に変身して人を殺してしまうのではないかと恐れている。闇に紛れた黒豹が見えないことで生じる視覚的サスペンスを巧みに活用した本作は、低予算ながら異例のヒット作となった。



マルホルランド・ドライブ

3.7(土) 10:30
3.4(水)、6(金)、8(日) 14:00

2001年／アメリカ＝フランス／カラー／138分／DCP 監督：デヴィッド・リンチ 出演：ナオミ・ワッツ、ローラ・ハリング、アン・ミラー、ジャスティン・セロー
女優を志願してハリウッドにやってきたベティと、車の事故現場から逃れてきた「リタ」と名乗る謎の女性が繰り広げる夢幻的な物語。ビリー・ワイルダーの名作『サンセット大通り』と同様、ハリウッドの栄光の影に潜むダークサイドを描いている。



探偵〈スルース〉

3.17(火)、20(金・祝) 10:30
[特別上映] 3.21(土) 13:30

1972年／アメリカ＝イギリス／カラー／138分／Blu-ray 監督：ジョセフ・L・マンキーウィッツ 原作・脚本：アンソニー・シェイファー 出演：ローレンス・オリヴィエ、マイケル・ケイン
高名な推理作家が妻の浮気相手に復讐をするため、私邸に招いて酔狂な心理ゲームを仕掛ける。熾烈な頭脳戦と巧みな作劇、ドンデン返しで連続で大ヒットした舞台劇の映画化で、イギリスを代表する名優ふたりが丁々止しの騙し合いで火花を散らす。



氷の微笑

3.19(木)、22(日) 10:30
3.17(火)、20(金・祝) 14:00

1992年／アメリカ／カラー／128分／DCP 監督：ポール・ヴァーホーヴェン 出演：マイケル・ダグラス、シャロン・ストーン、ジーン・トリプルホーン、ドロシー・マローン
事件を捜査する刑事が容疑者の妖しい魅力に翻弄される姿を描く。サンフランシスコを舞台にしたサスペンスで、ヴァーホーヴェン監督はヒッチコックの『めまい』をモチーフに、シャロン・ストーンを強烈な〈ファム・ファタール〉に仕立て上げた。



聖なる鹿殺し

3.18(水)、21(土) 10:30
3.19(木)、22(日) 14:00

2017年／アイルランド＝イギリス／カラー／121分／DCP 監督：ヨルゴス・ランティモス 出演：コリン・ファレル、ニコール・キッドマン、バリー・キョーガン
カンヌ映画祭の脚本賞に輝いた不条理スリラーで、タイトルはギリシャ悲劇「アウリスのイビゲネイア」に由来。主人公の幸せな家庭が、ひとりの少年を迎え入れたことで次々と奇妙な事態に見舞われ、追いつめられてゆく姿を息詰まるタッチで描く。



宙吊りにされた不安な状態がもたらすスリルを味わうサスペンス映画と、謎解きの過程を楽しむミステリー映画、重なり合うことの多いこの2つのジャンルは、より複合化した現代映画において、様々な料理に溶け込むスパイスのように効果を発揮しています。本展では両ジャンルの古典から近作までを取り上げ、その魅力に迫ります。スリルと謎に満ちた展開で私たちを楽しませ、魅了してきたサスペンス・ミステリー映画の〈奇しい世界〉をご堪能ください。

客の心を惹きつけるサスペンス・ミステリー映画には、先人たちの編み出した巧みな演出上の工夫や効果を高めるための習習が込められています。
英国からハリウッドに招かれたアルフレッド・ヒッチコックは、1940年に渡米した。50年代に傑作をいくつも作り上げた。『リアリティ』や『フーリー』など、ジャンルを指し示す用語として登場するようになりました。50年代に傑作をいくつも作り上げた。『リアリティ』や『フーリー』など、ジャンルを指し示す用語として登場するようになりました。

「奇しい世界」とは……「あやしい」には「怪・妖・異・奇」の4字があり、いずれも不可解で謎めいたもの、神秘的・魔術的、奇妙奇天烈な世界をあらわしています。奇術から発展した映画史上の画期的演出術の数々に敬意を表し、本展では「奇しい」と表記します。